

目標達成計画

作成日: 平成24年 6月25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6 7	業務研修、外部研修等での身体拘束や虐待について研修を積んでいるが、具体的な内容についてしっかりと検証する点にはいっていない。	身体拘束、虐待について、お互いに話さずして、仕事の中で疑問を持つ等の個人個人のスキルアップを促す。	毎月、特養かしまに実施している身体拘束委員会へ出席し、特養での事例について学ぶ。	12ヶ月
2	60	外出の機会が少いと感じている職員がアンケートの中でみられ、これを改善して利用者さんが外へ出ることができるよう、施設内を活性化させるべく。	いろいろな体験を通して、楽しんでいられる。本人の希望に近づけられる様、又施設内の安全も確保される。	定期的に全体で行動する場合、個人的に行動する場合等を組み合わせ、外出が日常生活の一部になる様な取り組みをしていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。